

【教育委員会議事録】 令和 5 年 6 月定例会

開催日時	令和 5 年 6 月 2 8 日 (水) 9 : 3 0 ~ 1 0 : 0 0
開催場所	下関市教育センター 3 階 中研修室
出席委員の氏名	磯部 芳規 (教育長) 小田 耕一 (教育長職務代理者) 吉村 邦彦 佐々木 猛 畚野 美香子
欠席委員の氏名	欠席なし
委員及び傍聴人を 除くほか議場に出 席した者の氏名	教育部長 藤田 信夫 教育部次長 藤井 智 学校教育専門監 木下 満明 教育政策課長 門田 重雄 学校教育課長 大坪 勇一 教育指導監 (生徒指導推進室長) 中尾 琢磨 教育研修課長 浦野 建太 学校支援課長 平本 万佐生 教育部参事 (学校保健給食課長) 山本 泰造 生涯学習課長 岡部 勇人 文化財保護課長 濱崎 真二 教育部参事 (中央図書館長) 江原 理恵 美術館長 岡本 正康 歴史博物館長 古城 春樹 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム館長 松下 孝幸 下関商業高等学校事務長 三原 達郎 教育部参事 (菊川教育支所長) 田坂 吉治 教育部参事 (豊田教育支所長) 河崎 昌文 教育部参事 (豊浦教育支所長) 異儀田 正康 教育部参事 (豊北教育支所長) 永井 智志 教育政策課長補佐 倉前 啓介 教育政策課主任 吉富 守夫 教育政策課主事 森 由希
傍聴人の数	傍聴人 2 名

次第（目次）

【開会の宣告】	P 3
【署名委員の指名】	P 3
【教育長報告】	P 3
【議案】	
第28号 令和5年度下関市いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について	P 4
【報告事項】	
「巡る！学ぶ！描く！子どものための地域の魅力体感・発信事業 （旧こども文化パスポート事業）」について	P 5
下関市青少年補導委員の委嘱について	P 8
下関市生涯学習プラザの臨時休館について	P 9
第50回全史協中国地区協議会大会の開催について	P 10
令和5年度第21回発掘速報展「掘ったほ！下関2023」の開催について	P 12
【その他】	P 13
【閉会の宣言】	P 13

【開会の宣告】

磯部芳規（教育長）

それでは、教育委員会 6 月定例会を開会いたします。

教育長及び在任の委員の過半数が出席しておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項の規定により、会議の定足数を満たしていることを報告いたします。

【署名委員の指名】

磯部芳規（教育長）

本日の議事録の署名は吉村委員、畚野委員にお願いいたします。

（はい。（署名委員））

磯部芳規（教育長）

本日の日程は、日程 1 の議案が 1 件、日程 2 の報告が 5 件、日程 3 その他となっています。

【教育長報告】

磯部芳規（教育長）

それでは議案に入る前に、教育長報告を行います。別紙の資料を見ながらお願いいたします。

まずご報告の前に 6 月 15 日から本会議、またそれまでの皆様のご準備に心よりお礼申し上げます。私自身初めての議会となりましたが、皆様のご協力のおかげをもちまして何とか終えることができました。

さて 5 月の教育長報告でございます。

記載された報告の内容をご覧いただければわかると思いますが、新型コロナウイルス感染症 5 類への移行の影響もあるのではないかと考えておりますが、たくさんの団体の総会などが開催されまして、また、現在研修会なども行っています。その中でいくつかの注視する点を見ていただけたらと思います。

1 点目は、伝統文化に関するものがあるかと思います。

5 月 27 日の下関美術館友の会や、6 月 9 日のふるさと学習の赤米田植え、これは人類学ミュージアムの視察もいたしましたが、下関市の子供たちにしっかりと街の文化や伝統などに触れて欲しい、また、体験して欲しいというような、そういう意義を感じました。

赤米田植えでは、小学生の生き生きとした姿、ミュージアムで人の話を聞いていないよう

でしっかり聞いている子供の能力の高さを、そしてまたその怖さはちょっと驚きも交えて感じました。

2点目は、子供の社会参加活動の意義という視点でございます。5月25日少年消防クラブや、6月4日海洋少年団など、子供たちが参加するときとすてきな大人へ成長するだろうと感じる団体が、この下関市に多くあるなっていうことに気が付いたという点でございます。また、5月26日下関市防災パトロールや6月1日の青少年補導委員さんの委嘱状交付式なども、それに当たるかと思います。

下関の皆さんで、本当に子供たちをしっかり守っているということが十分わかる、そういうような活動でございました。

これらの他に、小学校の運動会、また学校訪問にも中学校含めて行きましたが、本当にそういう面では、子供たちの生き生きした姿を見ることができました。

またここでは記載していませんが、ホテル祭りではホテル舟の乗船もさせていただき、豊田町の盛り上がりのすごさに本当にびっくりいたしました。

私は地元にいたのですが、気がつかないことが多いのと、本当に驚きを感じております。

5月24日に県の義務教育課も来られたので、そのときにお話をさせていただきましたが、ここでは、もう一つ最後でございますが、もういろいろな問題もありますが、それを考えるときに、それらを見ていく視点を子供から見る視点を大事にしていく。そうすると市民であるとか、もちろん生徒もそうですが、お祭りでしたらお客さんであるとかそういった方々のいろいろな問題が今閉鎖している状況を打破していける、そこにヒントがあるのではないかなと思います。とにかく視点を真ん中の方に置いて、そちらから見るという視点に変えていくことがとても大事ではないかなというふうな感じがいたしました。

大変多くの日程がありましたので、その中から選んでご報告させていただきました。

この報告につきまして何かご質問等ございますでしょうか。

(ありません。ご苦労様です。(全員))

【議案審議】

議案第28号 令和5年度下関市いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について

磯部芳規（教育長）

それでは、日程1の議案審議に入りたいと思います。

議案第28号「令和5年度下関市いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について」生徒指導推進室、中尾室長お願いいたします。

中尾琢磨（教育指導監（生徒指導推進室長））

議案第28号「令和5年度下関市いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について」ご説明

いたします。資料２ページになります。

まず、「下関市いじめ重大事態調査委員会」について確認させていただきます。

平成２７年４月１日施行の「下関市附属機関設置条例の一部を改正する条例」で、本委員会が設置され、「下関市いじめ重大事態調査委員会規則」を教育委員会規則第９号として定めております。

この規則第３条の規定に基づき、各専門領域の方と関係機関に委員の推薦を依頼し、ご推薦いただいた方を、委員として委嘱したく、ここに提案するものです。

委嘱予定の委員は、法曹関係として、山口県弁護士会 弁護士 片山智宏様、医療関係者として、長門一ノ宮病院 院長 精神科医 稲野秀様、学識経験者として、梅光学院大学副学長 教授 赤堀方哉様、心理関係者として、山口県公認心理師協会 公認心理師 松田敦子様、以上の４名は継続でございます。学校関係者として、下関市ＰＴＡ連合会 会長 伊藤直弥様、以上の１名は新規でございます。

なお、任期は令和５年７月１日から令和６年６月３０日の１年間となっております。

ご審議の程、よろしくお願いいたします。

磯部芳規（教育長）

ではご質問、ご意見あればお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

特にないようでしたら、議案第２８号について承認としてよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

では承認といたします。

【報告事項】

「巡る！学ぶ！描く！子どものための地域の魅力体感・発信事業（旧こども文化パスポート事業）」について

磯部芳規（教育長）

日程２の報告事項に入ります。「巡る！学ぶ！描く！子どものための地域の魅力体感・発信事業（旧こども文化パスポート事業）」について、教育政策課、門田課長お願いいたします。

門田重雄（教育政策課長）

教育政策課の門田です。よろしくお願いします。

資料は3ページをお願いいたします。

「巡る！学ぶ！描く！子どものための地域の魅力体感・発信事業（旧こども文化パスポート事業）」について、報告いたします。

1の「事業趣旨・経緯」です。子どもたちが、地域の文化・歴史・自然に接することにより、豊かな心を育むとともに、親子のふれあう機会を増やすことを目的として、文化施設を始めとする様々な施設に、無料または一部割引で入場できるなど、施設で特典が受けられるパスポートを子供たちに配布するものです。

経緯についてですが、平成17年度から関門連携の一環として北九州市と共同実施しており、今年度で18回目の実施となります。

今年度は、北九州市制60周年事業として、これまでの「こども文化パスポート事業」の仕組みを活かし、更に学びを深めるため、事業期間を夏休み期間だけでなく冬休み期間から北九州市制60周年事業が終了する令和6年2月9日までとし、施設で学んだことなどを表現するお絵かきコンテストも開催する予定となっております。

本事業は、北九州市が事務局となり、関係14市町による共同事業となっております。

次に、2の「事業概要」ですが、対象エリア、対象者及び配布方法については、昨年度と変更はありません。学校を通じて、チラシ兼パスポートを配布する予定としております。

実施期間につきましては、先程も説明いたしました、これまでの夏休み期間の48日間だけでなく、冬の57日間が追加となります。

今年度の対象施設については、昨年度と比べ1施設増の全95施設、施設数の内訳は記載のとおりとなっております。資料での記載は省略していますが、今年度は、参加施設にクイズ付きのデジタルスタンプラリーを設け、施設をまわり、規定の数のスタンプを集めると抽選で本事業独自の賞品が当たるデジタルスタンプラリーを実施いたします。また、紙のパスポートだけでなく、ウェブサイト内で必要事項（名前、学校等）を記入することでウェブ上でも発行できるウェブパスポートも実施いたします。

最後に、今後のスケジュールですが、7月上旬に、各学校へのパスポート兼チラシの発送を予定しております。また、事業の周知・広報として市のホームページ等に事業情報を掲載するとともに、報道機関への資料提供において周知を行う予定としております。

報告は以上でございます。

磯部芳規（教育長）

ではご質問、ご意見があればお願いいたします。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

ご報告ありがとうございます。

コロナで久しく実施が難しかったのが、これで復活するということで非常にうれしく思っています。

今年度はもうこれでいくということで来年度以降ですね、うちの孫もこれをすごく楽しみにしていました。身近な神社仏閣とかも、もしかしたらこの中に公共施設だけじゃなくてそういったものも下関はたくさんあると思いますので、そういうものも少しずつでもお願いをしていきながら、足していくのがいいんじゃないかなというふうに思います。

参考にいただければと思います。よろしくお願いします。ありがとうございます。

磯部芳規（教育長）

他にご質問があればお願いします。畚野委員お願いいたします。

畚野美香子（教育委員）

このような企画をいつもありがとうございます。子供たちもすごく楽しみにして、夏休みとか今回冬休みも入るってということで、親としてはとてもありがたい企画です。

しばらく前にバスとか、下関市内だったら50円で行けるような、確かそういうものもされていたと思うので、そういうものがもしあれば、小学生だったら公共のバスであったり、電車を利用できる機会、それから中学生であったら子供たちだけで、バスとかを利用する機会と一緒に設けてもらったらありがたいかと思います。

またここにある表現コンテスト。お絵かきコンテストと書いてありますが、これは大体小学生以下の企画ということになるんですか。

例えば小学生の高学年であったり中学生っていうのが、お絵かきっていう形になるとちょっと入りにくいという部分もあるので、今年はちょっとそれで、置いておいてもらってもいいのですが、来年以降、また、中学生とか高学年が入っていけるような、例えば企画書のような、自分だったらこの施設をこんなふうに盛り上げたいとか、本当ならできないことかもしれないけれども夢のあるような企画を小学生、中学生から募っていくっていうのも面白いのかなとは思います。またご検討お願いいたします。

以上です。

磯部芳規（教育長）

ありがとうございます。ほかにございますか。佐々木委員、よろしくお願いします。

佐々木猛（教育委員）

失礼します。

まず対象施設が増えたこと、下関市北九州市長門市以外に、このように参加自治体がどん

どん増えていくことっていうのは非常にうれしく思います。ありがとうございます。

これは中学生以下で企画をされているのですが、分野が違うかもしれないですけども、高校でも歴史だとか、観光っていう部門で、郷土愛を深めるということで、かなり今学校行事でもやっているところがあります。

このような形ではないのかもしれないですけども、観光政策課とちょっと横の軸をとっていただきながら、例えば美術館だとか博物館だとかっていうところを、高校の方にもご案内できるように、ぜひしていただけたら、もっと下関を愛する子供が増えるのではないかなというふうに思います。

よろしくお願いします。

磯部芳規（教育長）

ありがとうございます。ほかはよろしいでしょうか。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

では、ないようでしたら、本件について報告済みといたします。

【報告事項】

下関市青少年補導委員の委嘱について

磯部芳規（教育長）

続きまして、「下関市青少年補導委員の委嘱について」生涯学習課、岡部課長お願いいたします。

岡部勇人（生涯学習課長）

生涯学習課の岡部です。報告事項「下関市青少年補導委員の委嘱について」ご説明させていただきます。

資料の４ページになります。

本市は、子供たちの社会での見守りによる健全育成を推進するため、下関市青少年補導委員を設置しております。

このたび、青少年補導委員の任期が、令和５年５月３１日をもって満了したことから、令和５年６月１日付けで下関市長が新たに青少年補導委員１９５名の委嘱を行いましたので、ご報告するものです。

なお、任期は２年で、令和５年６月１日から令和７年５月３１日までとなります。

資料５ページから８ページが、このたび委嘱した補導委員の名簿で、順に高等学校、中学

校、小学校の教職員補導委員、6 ページから各中学校区ごとの地域の補導委員、8 ページの末尾が、商業施設の職域の補導委員となります。

全195名のうち、備考欄に新規と記載している11名の方が、今回新たに委員になられた方となります。

以上ご報告いたします。

磯部芳規（教育長）

ありがとうございます。ではご質問ご意見あればお願いいたします。佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

ご報告ありがとうございます。

どこの団体もおそらくこういう傾向というか、年齢層が上がってきている傾向で、学校関係者以外のところを見ると、かなり高齢化されている様子が多くあります。

これ委嘱というか、選任方法として、地域で一生懸命探しているところっていうのは非常に多くて、例えば中学校の先生方も含めて、委員の候補者の募集をかけていけば、若い方も入っていただけそうなのかなと思います。

実際、私は彦島中学校区に入っているんですけど、なかなか世代替わりができずに、ご年配の方々が、お辞めになられて、どんどん人数も少なくなっているところなんですね。

候補者の選定の段階で、特に中学校で関わっている方ということで、PTAの方々を中心にお声掛けをしてくれているんですけども、どのような形で、候補者選びに行政的にも関わってくるのか、学校が関わってくるのかっていうところはしっかりと踏まえていきながら、委員の候補者選定を進めていく必要があると思います。

多分この年齢だとかということから見ると、かなり急務な問題だろうなと思いますので、その辺をよろしく願いしたいと思います。

磯部芳規（教育長）

ほかにございますでしょうか。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

ないようでしたら本件は報告済みといたします。

【報告事項】

下関市生涯学習プラザの臨時休館について

磯部芳規（教育長）

続いて、「下関市生涯学習プラザの臨時休館について」生涯学習課、岡部課長お願いいたします。

岡部勇人（生涯学習課長）

生涯学習課です。

報告事項、「下関市生涯学習プラザの臨時休館について」ご報告いたします。

資料の 9 ページをご覧ください。

今回の臨時休館は、中央図書館を含めた施設全館の消防法に基づく防火・防炎用シャッターの作動試験等の消防用設備の保守点検及び電気事業法に基づく停電を伴う受電設備の年次点検を安全に行うため、行うものです。

利用者に極力影響が少ないように、図書館の休館日のうち、例年 9 月と 2 月の 2 回を、あらかじめ点検日として設定しており、本年度は令和 5 年 9 月 29 日（金）と令和 6 年 2 月 26 日（月）となります。

以上ご報告いたします。

磯部芳規（教育長）

ご質問ご意見ございませんでしょうか。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

ございませんので、本件は報告済みといたします。

【報告事項】

第 50 回全史協中国地区協議会大会の開催について

磯部芳規（教育長）

続きまして、「第 50 回全史協中国地区協議会大会の開催について」文化財保護課、濱崎課長お願いいたします。

濱崎真二（文化財保護課長）

文化財保護課でございます。

「第 50 回全史協中国地区協議会大会の開催について」、報告いたします。

資料は 10 ページをご覧ください。また、席上に、カラー刷りのチラシを配付させていただいておりますので、そちらもご参照ください。

全国の国指定記念物が所在する市町村が相互の史跡整備を中心とした文化財保護事業の推進と連携を目的に、全国史跡整備市町村協議会を組織しており、その地方組織として、中国5県の40市町からなる、全史協中国地区協議会が、持ち回りで総会・大会を毎年開催しております。

令和5年度は、本市が開催地となり、全史協中国地区協議会発足50周年に当たることから、記念事業として開催することとなりました。

例年、行政関係者が出席する行事として開催されておりましたが、地域における史跡・名勝・旧跡等を保全整備し、その文化的価値とともに観光資源としての価値を高めながら、活用を行っていくという趣旨を踏まえ、一般市民に向けて興味を喚起し、史跡整備の機運を高めていくことを目的に、市民参加の行事を企画実施するものでございます。

開催日は、令和5年7月14日（金）に協議会加盟団体を対象とした総会、研修会を、15日（土）に一般市民を対象としたクイズ大会、講演会を開催いたします。

会場は、14日は下関市民会館2階中ホール、15日は海峡メッセ下関10階国際会議場です。

主催は、全史協中国地区協議会及び下関市で、県内8団体からなる山口県史跡整備市町協議会との共催となります。また、山口県、山口県教育委員会の後援となります。

15日（土）の一般市民を対象としたクイズ大会、講演会につきましては、チラシをご覧ください。

午前中は、「50周年記念事業普及啓発イベント 君は解けるか！？中国史跡クイズ王Q50」と題しまして、3名1組の小学生を主体とした30組の会場参加者と300名のオンライン参加者によるクイズ大会を開催いたします。

協議会会長である総社市長及び下関市長がプレゼンターを務め、歴史大好き芸人ユニットロクモンジャー所属のロバート・山本博さんをゲストに迎え、吉本興業福岡支社所属のお笑いコンビ、カイキンショウのMCにより、イベントを盛り上げます。

下関周辺の会場参加者とともに、中国5県オンライン参加者が一体となって、各地域の史跡関連のクイズに答え、史跡に対する興味と関心を高めるよう、企画するものです。市内の多くの小学生をはじめとする皆さんにご参加いただければと期待しています。

また、午後には、50周年記念の講演会を開催いたします。講師は、城郭考古学者としてテレビでもおなじみの千田嘉博先生をお招きし、「城から読み解く歴史」と題してご講演をいただきます。会場収容能力の関係で、定員250名としています。

本市の城郭も含め、楽しく興味深いお話をお聞きすることのできる、またとない機会と考えています。

以上、報告いたします。

磯部芳規（教育長）

ご質問、ご意見等あればお願いいたします。

(ありません。(全員))

磯部芳規（教育長）

本件は報告済みといたします。

【報告事項】

令和５年度第２１回発掘速報展「掘ったほ！下関２０２３」の開催について

磯部芳規（教育長）

続きまして、「令和５年度第２１回発掘速報展『掘ったほ！下関２０２３』の開催について」文化財保護課、濱崎課長お願いいたします。

濱崎真二（文化財保護課長）

文化財保護課でございます。「令和５年度第２１回発掘速報展『掘ったほ！下関２０２３』の開催について」、報告いたします。

資料は１１ページをご覧ください。また、別紙といたしまして、速報展チラシを席上に配付させていただいておりますので、こちらもご参照ください。

令和５年度発掘速報展「掘ったほ！下関２０２３」は、下関市の最新の埋蔵文化財調査情報をいち早く市民の皆様にお届けする展覧会です。

令和３年度及び４年度に実施した市内遺跡発掘調査の最新成果を速報的に紹介するとともに、今回は、過去の調査成果の中から発掘調査の各担当者が注目するイチ推しの出土品をコメントとともに紹介し、市内の埋蔵文化財の魅力を発信いたします。同時に、山口県埋蔵文化財センター巡回展「発掘された山口」を開催し、市内はもとより、県内の埋蔵文化財調査の最新成果をご紹介します。

開催期間は、令和５年７月１５日（土）から８月２７日（日）で、この間の月曜日は休館となります。

会期中の７月１６日・３０日、８月１３日・２７日の毎週日曜日及び７月２５日、８月８日・２２日の各火曜日は、それぞれ午前・午後２回の展示解説会を開催いたします。また、埋蔵文化財センターの巡回展特別講演会として、８月１１日（金）、山の日になりますけれども、山口県埋蔵文化財センターの井上広之氏を講師として、「中世のお墓にまつわる話」と題した、下関市をはじめ山口県の中世屋敷墓を中心に、調査に関する話や副葬品の変化についてのご講話をいただきます。こちらも、午前、午後２回の定員２５名とし、参加費は無料となっております。

以上、報告いたします。

磯部芳規（教育長）

ご質問、ご意見があればお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

では、報告済みとさせていただきます。

【その他】

磯部芳規（教育長）

続きまして、日程３その他でございますが、何かございますでしょうか。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

なければ、次回の日程ですが、7月の教育委員会定例会は7月31日（月）午前9時から、下関市教育センター3階中研修室で開催の予定でございます。委員の皆さん、よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

【閉会の宣告】

磯部芳規（教育長）

これで本日の議事、すべて終了いたしました。

これで、定例会を終了いたします。

ありがとうございました。

（ありがとうございました。（全員））

署名

教 育 長

署名委員

署名委員

作成職員
